

報道関係者 各位

2018年2月2日
野原ホールディングス株式会社
BIMobject Japan 株式会社

BIMのデータライブラリー「BIMobject®」とは？ 「BIMobject Live 2018 in Japan」をアジア初開催

野原ホールディングス株式会社とスウェーデンのBIMobject社との合弁会社であるBIMobject Japan株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：東政宏)は、BIMデータライブラリーの「BIMobject®」のサービス及びコアビジネスを紹介するイベント「BIMobject Live 2018 in Japan」をスウェーデン大使館にて開催いたしました。

「BIMobject Live」は、2012年の「BIMobject®」サービス開始の翌年から、BIMobject社の世界的拠点地であるスウェーデンを中心に毎年開催されているユーザー参加型のイベントです。今回の「BIMobject Live 2018 in Japan」はアジア圏では初の開催となり、多くの方にお集まりいただきました。

<実施概要>

日時：2018年2月1日(木)14:00~18:40

会場：スウェーデン大使館

参加者：設計事務所、建材メーカー様を中心とした約80名

イベントの様子～フォトギャラリー



■開場前の様子



■開演の様子



■BIMobject Japan 株式会社 代表取締役社長 東政宏

<挨拶内容>

イベント開催に多大なサポートをいただいたスウェーデン大使館に感謝申し上げます。

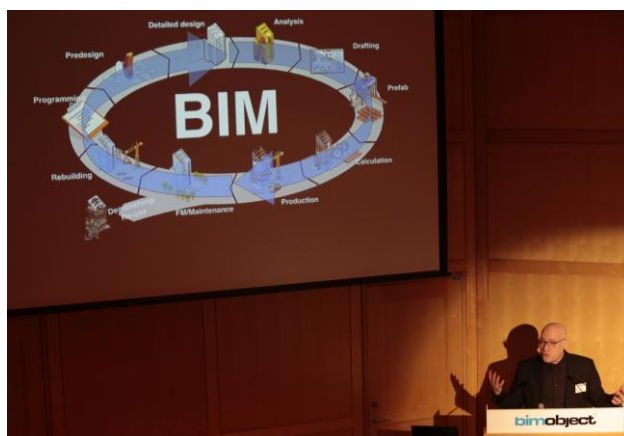
今回アジア初開催となる「BIMobject Live 2018 in Japan」では、BIMobjectに価値を感じていただき、共感いただき、ファンになっていただくきっかけになれば大変嬉しく思います。

BIMobject Japanは、BIMobject社が展開するグローバルなクラウドソリューションにより、建設業界におけるデジタル情報のプラットフォームづくりと有益なソフトウェアサービスを提供していきます。

～General Session～ BIMobject 社 経営陣による BIMobject®のご紹介と日本における可能性の示唆



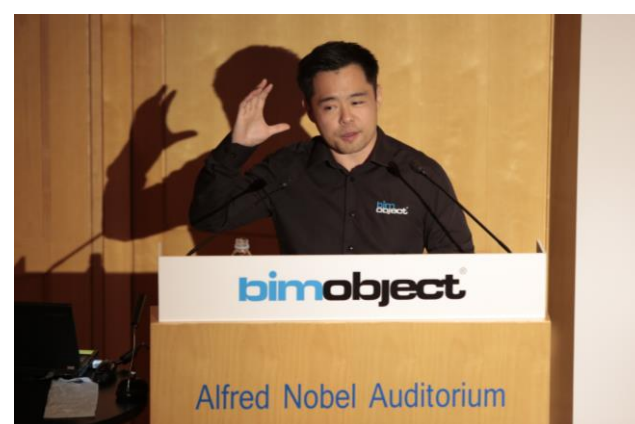
■Stefan Larsson /ステファン・ラーション
(BIMobject 創設者 CEO)
建設業界のデジタル化



■Michael Thydell/マイケル・タイデル
(BIMobject ビジネスマネージャー)
知識を持った想像性



■Johannes Reischböck/ヨハネス・ライシュブック
(BIMobject 創設者・COO、ドイツ支社社長)
リアルプロダクトとその事例



■Simon Xi Cai/サイモン・シー・カイ
(BIMobject エグゼクティブビジネスディベロッパー)
BIM への気付き



■Marek Kozlak/マリック・コズラック
(BIMobject ポーランド支社社長・グローバルプロダクトディレクター)
リアリティーを超えたビルディング



■VR の体験コーナー

～基調講演～ BIM 有識者をお招きし、ご講演いただきました。



■株式会社セントラルユニ
代表取締役社長 増田順 様



■株式会社 竹中工務店 技術研究所
研究主任 田澤 周平 様



■国立大学法人 千葉大学
工学研究科 名誉教授 安藤正雄 様

医療設備機器におけるデジタル化に向けた取組をテーマに、ICT (情報伝達技術 / Information and Communication Technology) を駆使した情報収集と3Dシミュレーションによるプランニングについて自社実績を例にお話いただきました。

BIM先進国の一つである米国におけるBIMを取り巻く社会システムについて、多様な切り口から、最新動向も交えお話いただきました。

「インテグラル vs モジュラー」と題して、BIM と建築ものづくりの”アーキテクチャ”についてお話いただきました。



■野原ホールディングス株式会社取締役
BIMobject Japan 株式会社 取締役 野原弘輔

<挨拶内容>

建設業界におけるデジタル化の意味として、日本の最大の強みである改善、プロセス間のコーディネーションの良さがデジタル技術に取って代わられるとともに、今後、AI や VR/AR など先進技術の活用にはデジタル化が必須となる。

BIMobject Japan は、建設業界のデジタル化に貢献し、全ての人が Win-Win となるサービスを目指すので、より一層の支援をお願いしたい。



■BIMobject Japan 役員一同

左から、
取締役 Simon Xi Cai/サイモン・シー・カイ
代表取締役社長 東政宏
取締役 Johannes Reichböck
取締役 野原弘輔

<日本国内建設業界における情報革命>

3次元の建築モデルを使って設計情報と建材や設備の属性情報を一つのデータに集約管理する「BIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）」は、日本の建設業界でも、新しい建築ソリューションとしてその活用が加速度的に進んでいます。

現代は、圧倒的な速度で進化する情報革命の中にあります。既に多くの業界で、革新的なテクノロジーにより業界構造やそのプレーヤーの役割は変化し続けています。建設産業においても同様であり、BIM、AR（拡張現実/Augmented Reality）・VR（仮想現実/Virtual Reality）、IoT（モノのインターネット/Internet of Things）、AI（人工知能:/Artificial Intelligence）などのキーワードがトレンドになりつつあり、バーチャル（仮想）とフィジカル（モノ）の距離は日々縮まっています。

<日本における建設情報のデジタル化による情報価値の最大化に貢献>

BIMobject Japan は、BIMobject 社が世界をリードしてきたテクノロジーと、野原グループが1947年の創立以来（創業1598年）、日本の建設文化に貢献し得られた信用・信頼を融合させ、国内建設業界の重要なデジタル情報の集まるプラットフォームを目指します。

BIMobject Japan は、建物のライフサイクルマネジメントにおいて重要な情報元となる建設資材や設備等のメーカー製品情報のデジタル化を事業の根幹とし、BIMobject のグローバルなクラウドソリューションを通じ、先進的かつ拡張性のあるソフトウェアサービスを提供してまいります。

そして、国内外の建物情報を利用するすべてのユーザー様と、日本のメーカー様の製品情報を繋ぐプラットフォームとなり、日本における建設情報のデジタル化による情報価値の最大化に貢献します。

▼ BIMobject® Cloud Solution

<https://bimobject.com/ja>



<会社概要>

商号	BIMobject Japan 株式会社（ビムオブジェクト ジャパン カブシカイシャ）	
事業内容	建設業界におけるデジタルプラットフォーム事業	
本店所在地	新宿区新宿 1-1-11 友泉新宿御苑ビル 8階	
設立日	2017年12月27日	
資本金	274,214,025円	
株主	(1) 野原ホールディングス株式会社 (49%) (2) BIMobjectAB (51%)	
役員	代表取締役社長	東 政宏（ヒガシ マサヒロ）
	取締役	野原 弘輔（ノハラ コウスケ）
	取締役	Johannes Reischboeck（ヨハネス・ライシュブ ック）
	取締役	Simon Xi CAI（サイモン・シー・カイ）
	監査役	山田 正章（ヤマダ マサアキ）

野原ホールディングス株式会社について

2017年に創立70年を迎えた野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。2017年7月には、さらに機動力をもって成長を加速させるべく、野原産業株式会社からホールディングス化をいたしました。これまで蓄積した経験と知見、ネットワーク力を活かしながら、事業領域や業界構造にとらわれることなく、新たな提案を行うイノベーターを目指し、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」などの新規事業を積極的に展開しています。



【会社概要】

野原ホールディングス株式会社

本社：東京都新宿区新宿 1-1-11

設立：2017年1月5日

資本金：4億8,000万円

代表取締役社長：野原 数生

URL：<http://www.nohara-inc.co.jp>

【本リリースに関する問い合わせ先】
野原ホールディングス株式会社
社長室(担当：齋藤、中島)
e-mail：nhrpreso@nohara-inc.co.jp
TEL：03-3357-2231